

言語活動の充実を目指して

～学校図書館の充実～

読書活動は、児童生徒の知的活動を増進し、人間形成や情操を養う上で重要な役割を担っています。子どもたちに幼いころから良い本に触れさせ、本に親しませるとともに、学校教育を通して発達の段階に即した適切な読書指導と学ぶ力、調べる力をはぐくむ総合的な学習指導が非常に大切であると考えます。

そこで本校では、読書活動を推進するため、教科の指導や一斉読書の取組みを行うとともに、学校地域本部の協力を得て学校図書館の充実に努めています。

◎ より多くの図書館開館日を

生徒の図書委員会と学校元気アップボランティアの協力により、原則として毎日昼休みと始業前、金曜日の放課後、に図書館を開館し、週7回以上開館します。



◎ より使いやすい図書館へ

新刊書を中心により見やすいレイアウトを工夫



※ 今年度の校長経営戦略予算加算配布で蔵書管理の電子化を行ない、より使いやすい図書館の整備を行います。

◎ ボランティアによる読み聞かせ

学期に数回、ボランティアに来ていただき図書館で読み聞かせを行います。朗読を聞くことで、違った本の楽しみ方を知り、本に親しむ機会となればと思います。



※学校支援ボランティア募集中

地域の皆さんに、積極的に校内に入っていただき、子どもたちの教育のお手伝いをしていただきたいと考えております。

学習支援、図書館開館、部活動・学校行事への支援、書道・陶芸教室講師など、ご支援いただける分野をご登録いただき、必要に応じ声をかけさせていただきます。特に資格は必要ありませんので、ぜひ、ご登録ください。登録・お問い合わせは、教頭までお願ひいたします。 Tel. (06) 6613-0500